

山行NO	山行NO. 1835
日時	2019.09.01(日)晴・高温
山域	西丹沢＝西沢1119m峰・南東尾根～1033m峰東尾根
コース	長泉6:00－西丹沢自然教室7:36－標高約720m峰7:59－・849m峰－ ・1033峰8:53－・1119m峰9:20－展望台9:27－・1033峰9: 51～10:35－林道11:27－自然教室11:49
標高差	上り 西丹沢自然教室約550m～・1119m峰＝約569m 下り //
快適度	5(5段階中)藪はない・ルートはきれい

たまには、ノンバリ(ビリ)・コース

このところ連続で西丹沢に通っている。最近は、一般道は全く興味なし。登山道のない、バリエーションでないと面白みがない。いずれ西丹沢のバリを纏めたい。

自然教室から出発。南東尾根は、西沢の出合から派生している。出合を覗きに行くが水量が多く渡れない。戻って堰堤を越え、標高約720m峰を目指す。所々にトラロープがあった。



約720m峰は綺麗なピーク。尾根も藪なしで伸びていた。快適に上り・849着。尾根は、左(西)にガクッと切れていた。この先はちょっと岩っぽい尾根だった。

・1033峰は、西に長いピーク。美しいブナ林があった。ここから今回の最高峰・1119峰に向かう。

峰は西に長いピーク。西端に立つと展望が開け、先週の屏風岩山・畦ヶ丸が大きかった。自然教室から畦への一般道がこの下、約70mにある。善六のタワである。「タワ」とは、「たわみ」で一種の峠だ。



1119m峰

・1033m峰で大休憩。汗が凄い。

その時、1119m峰方向から、誰か一人やって来た。赤いシャツを着た50代くらい、座間の男性だった。彼の靴は何と、「ゴロー」の注文靴だった。

こんなところで、人に会うなんて。聞けば、1119m峰からでなく、一般道を善六のタワに来る途中、尾根に向かって来たという。「迷った??!!」に、「意識して来た」といった。これから、善六のタワを經由し、畦ヶ丸に上り、滝を見ながら下るといった。



単独行



ゴローの靴

・1033m峰から東尾根を下る。出だしがやや難しい。左の尾根に入るとまずい。ほどなく尾根に乗った。急だが問題なかった。グングン下る。右下にキャンプ場がある。子供の声が聞こえた。予定通り、ピッタリ林道に降りた。完ぺきだった。



屏風岩山



畦ヶ丸

9月最初の日曜日だったが、キャンプ場は賑やかだった。私が丹沢に通いだした頃、つまり50年前は、この辺りは、何もないただの河原だった。あったのは、箒沢山の家がポツンと一軒あっただけ。

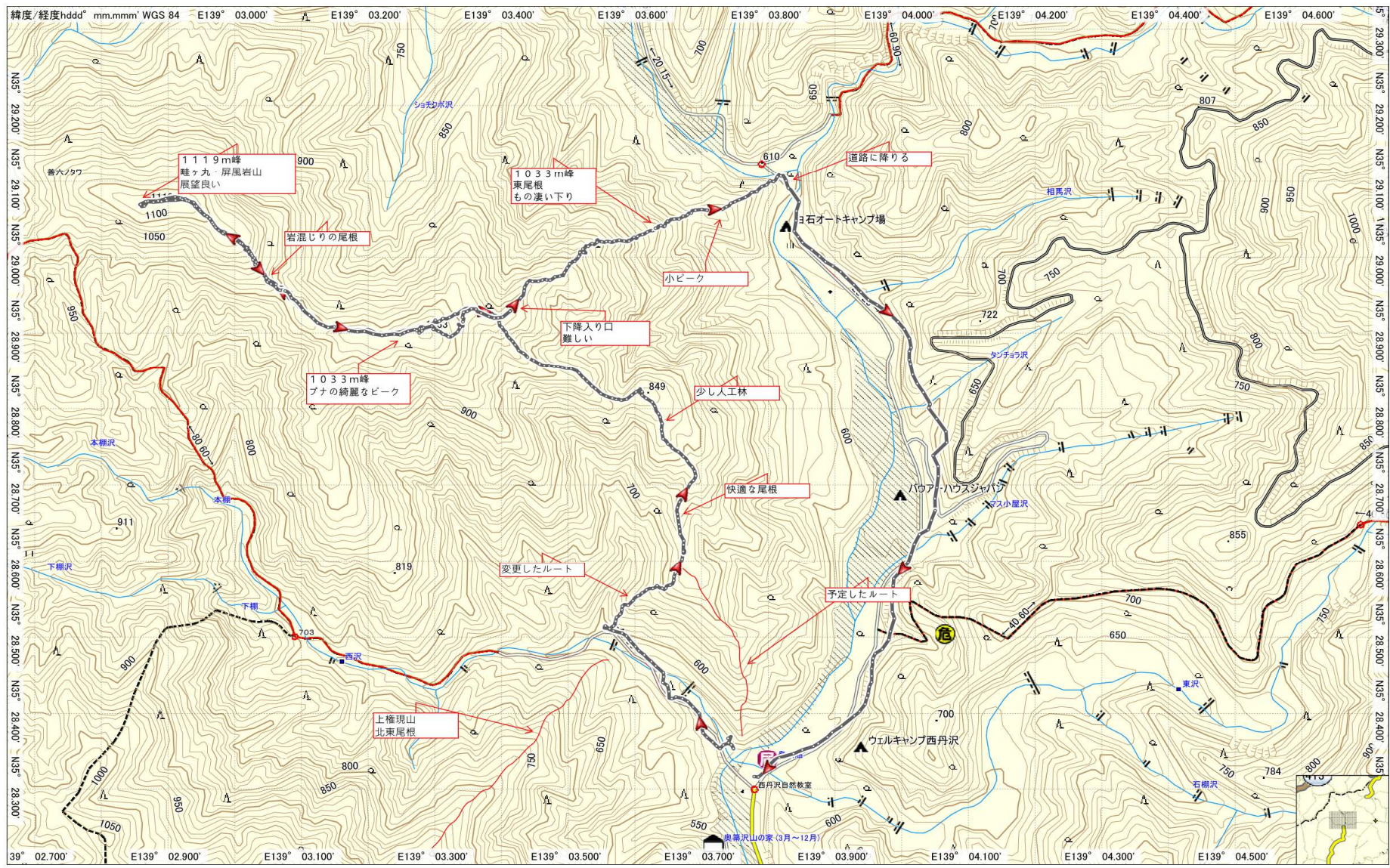
しかし1972年、未曾有の大雨で山荘は流失した。私は前夜、山荘前でテント泊をしていた。夜半、テントの中を沢水が流れていた。異常を感じすぐテントを撤収して、逃げ帰った。

<https://isabou.net/knowhow/colum-rekishu/colum43.asp>

そんな出来事もあった。その河原は現在、オート・キャンプ場だが、50年（または100年）に一度の大雨は要注意である。あの時、ギターを弾いてくれた管理人はもういない。（その後、一度会ったが・・・）

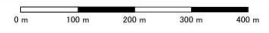


タマゴダケ



Japan Topo 10M Plus V2
 CesiumMaple Co., Ltd 014
 Garmin Corporation 1995-2014

2019/09/02 8:43:04



GARMIN

